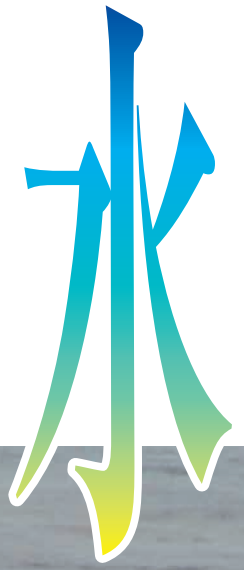


No.91

平成30年10月号

よみがえる
【KJKだより】



公益
社団法人

香川県浄化槽協会

写真：ダイサギ

写真提供：安永 修氏

全浄連四国地区協議会合同役員会を開催

平成30年9月27日(木)15時より、JRホテルクレメント高松にて全浄連四国地区協議会合同役員会を開催した。

四国地区協議会会長である当協会の山条会長が挨拶を行った後、全浄連からの協議依頼である、「浄化槽機能保証制度について」意見交換がなされ、結果は全浄連へ報告することとなった。



指定検査機関四国地区協議会検査員研修会を愛媛県で開催

平成30年9月13日(木)、14日(金)の両日、国際ホテル松山にて平成30年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会が開催された。13日(木)は四国四県から63名が出席し、九州地区から19名、東北地区から1名が情報交換をするために参加した。14日(金)は、パネルディスカッションに参加するため中予浄化槽管理協同組合の2名が加わり、出席者は85名となった。

公益社団法人愛媛県浄化槽協会の副会長 有間 義恒 氏が開会挨拶を行い、続いて四国の各検査機関による研究発表が行われた。

四国4県から、

1. プロアによる騒音対策について <<(公社)愛媛県浄化槽協会>>
2. KRN型における代替単体の検討 <<(一財)高知県環境検査センター>>
3. 徳島県の地域別における11条検査結果から見た浄化槽管理の実情について <<(公社)徳島県環境技術センター>>
4. 香川県における浄化槽に関する災害時の対応と対策 <<(公社)香川県浄化槽協会>>

の4題について研究発表が行われ、四国4県以外の参加者による投票で最優秀研究には(一財)高知県環境検査センターが選ばれた。

その後、公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究グループリーダー 仁木 圭三 氏による講演「中・大型浄化槽の維持管理について」を聴講した。懇親会では和やかな雰囲気の中で情報交換を行い、親交を深めた。

二日目は、「指定検査機関のイノベーションについて」と題して、パネルディスカッションが行われた。「指定検査機関の設置者サービスについて」、「浄化槽の適正維持管理への取り組みについて」、「環境学習について」、「その他」とテーマ毎にパネリスト達が活発な意見交換を行った。

最後に公益社団法人愛媛県浄化槽協会の参与 大久保 尚 氏が閉会の挨拶を行い、二日間の検査員研修会は終了した。

来年は高知県で開催する予定である。



研修会風景



パネルディスカッション

平成30年度市町職員研修会（現地研修）開催される

香川県合併処理浄化槽推進協議会は、浄化槽設置整備事業における各市町の担当職員が実施する完了検査業務が円滑に行われることを目的として、市町職員研修会（現地研修）を実施した。平成30年9月7日（金）に土庄町、9月21日（金）に東かがわ市で開催した。

当協会からは、検査第1課の宮川課長（東かがわ市）、宮宇地係長（土庄町）、新名主任（土庄町、東かがわ市）が講師として出席した。

各市町の担当職員、特に新しく設置整備事業担当となった職員の方々には、今後の業務に役立つ研修会となった。



土庄町



東かがわ市

環境キャラバン隊出動 ー環境学習実施ー

平成30年9月14日（金）東かがわ市立大内小学校で4年生75名、平成30年9月18日（火）に香川県立盲学校で4年生1名を対象に、環境学習を実施した。

座学講座では水の大切さや水環境について、当協会オリジナルのテキスト『よみがえる水』やパワーポイントを用いたスライドを視聴しながら説明を受け、実験講座では各自で用意した生活排水や、学校の近くで流れる川の水についてパックテストによるCODと透視度計による透視度を測定した。

実習後、身近な飲み物や食べ物が川や海の汚れの原因の一つとなっていることに気付き、「お皿に付いた汚れは新聞紙等で拭き取ってから洗う」、「食べ残しや飲み残しをしない」など、たくさんの意見を聞くことができた。

この環境教育は、香川県環境森林部環境政策課が実施する「体験型環境学習プログラム実施事業」の一環で、平成28年度より香川県環境森林部環境政策課からの委託事業として当協会が「環境キャラバン隊」として実施しているものである。



東かがわ市立大内小学校



香川県立盲学校

かがわ未来へつなぐ環境学習会に参加

平成30年8月5日(日)サンメッセ香川で、香川県が主催する『かがわ未来へつなぐ環境学習会』に参加した。工作や生きもの観察・展示など、様々な環境分野のブースを一堂に集めた体験学習会である。

当協会のブースは、『ドキドキわくわく水の旅』と名づけて、「家庭からのよごれCODクイズ」、「透視度計による透視度測定」、「浄化槽パネルでのしくみ説明」、「顕微鏡での微生物観察」コーナーを設け、私たちが使って汚した水がどのように海にかえていくか体験できるブースにした。子供たちは各コーナーで学んだことをクイズ形式のワークシートに書き込み、『水の旅』を楽しんだ。その後、『キラキラマリン』（空き瓶や人工イクラ等を使用して作るミニアクアリウム）を作成し持ち帰ってもらった。

当協会のブース来場者は518名であった。



香川県夏休み親子環境学習講座 ～かがわの里海守り隊～

平成30年8月1日(水)香川県県立図書館で、香川県環境森林部環境政策課と香川県立図書館が共同で実施する「香川県夏休み親子環境講座」に、香川県環境森林部環境政策課からの委託事業として参加した。この講座は自分たちの生活が海にどう影響しているか実験を通じて学ぶものであり、44名の児童が受講した。香川県環境森林部環境管理課の橋本氏より里海についてお話した後、当協会の藤田職員が、私たちの生活から出る水の話や、CODパックテストを使用して実験を行った。最後に海のクラフト（空き瓶や人工イクラ等を使用して作るミニアクアリウムにシーグラスでデコレーションしたもの）を作成し持ち帰ってもらった。



協会のうごき

7月～9月

7月4日	水環境保全助成事業審査委員会（全浄連）	8月22日	防火訓練	
7月5日	浄化槽教室（さぬき市）	8月23日	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）	
7月11日	高知県環境検査センター・高知県浄化槽協会事務引き継ぎ	8月24日	安永エアポンプ株式会社による検査員研修会	
7月12日	浄化槽教室（まんのう町）	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	8月27日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）
7月13日	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）	8月28日	不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）	
7月17日	職員研修会（管理職）	8月29日	不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）	
7月18日	水輪の会	8月31日	浄化槽教室（丸亀市）	
7月19日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）	9月2日	浄化槽教室（高松市）	
7月24日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	9月4日	平成30年度第3回KJK幹事会	
7月25日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	9月6日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）	
	高松市環境学習（IKODE瓦町）	9月7日	平成30年度市町職員研修会（小豆）	
7月26日	浄化槽教室（三木町）	9月12日	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）	
	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）	9月13日	平成30年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会	
7月27日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）		浄化槽検査員研修会（愛媛県）	
	高松市打ち合わせ会	9月14日	環境学習（東かがわ市立大内小学校）	
7月30日	不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）	9月18日	環境学習（香川県立盲学校）	
	高松市環境学習（築地コミュニティセンター）		管理職研修会	
8月1日	香川県夏休み親子環境学習講座（県立図書館）	9月20日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	
8月2日	不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）		全浄連常任理事会	
8月5日	かがわ未来へつなぐ環境学習会	9月21日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	
8月9日	浄化槽教室（三豊市）		平成30年度市町職員研修会（東かがわ市）	
8月10日	不適正浄化槽立入指導（小豆総合事務所）	9月26日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	
8月20日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）		機関誌編集委員会	
8月21日	職員研修会（管理職）	9月27日	全浄連四国地区協議会合同役員会	
8月22日	インターンシップ（廃棄物対策課・中讃保健福祉事務所）			

検査員研修会を実施

平成30年8月24日（金）協会2F大会議室にて、安永エアポンプ株式会社を講師に招き、検査員研修会を行った。安永エアポンプ株式会社のプロア製品紹介や内部構造、メンテナンス時の確認方法など、スライドを使いながら詳しく説明していただいた。その後の質疑応答では、普段疑問に思っていることや、法定検査時に浄化槽管理者より受ける質問に対する回答例など、たくさんの質問が飛び交った。研修会終了後にも希望者だけに、実機を分解して説明を行ってくださるなど、検査員にとって大変有意義な研修会となった。

この研修会は、当協会の検査業務管理要綱における研修計画の一環として行ったものである。



高松市で環境学習を実施

平成30年7月25日（水）市民交流プラザIKODE瓦町で20名、平成30年7月30日（月）築地コミュニティセンターで12名を対象に、高松市環境保全推進課より依頼を受けて環境学習を実施した。私たちの身近にある水溶液には、「酸性」や「アルカリ性」、「中性」などの性質があること知り、pHという数値で表せることを学んだ。pHの高すぎるものや、低すぎるものを使いすぎると、川や海に影響を与えるため、ムラサキキャベツで作成したpH指示薬を使い、身近にあるさまざまな水溶液を調べてみた。その後、ムラサキキャベツで染めたる紙を使って花びらを作り、花束のようにして、重曹、炭酸水、虫さされ薬、レモンの水溶液で花びらを塗り、色とりどりのアジサイの花束を作成して持ち帰った。



自衛消防訓練を実施

平成30年8月22日(水)13時30分から、当協会において自衛消防訓練を行った。所内在勤者を対象とし、「通報訓練」、「消火訓練」を行った。

消防機関への模擬通報の後、消火器の操作方法について説明を受け、実際に水消火器を使い放水する消火訓練を行った。



事務局より

いっしょにやりました

退職

(平成30年8月31日付)

松田 美幸

(業務部業務課調査係)

お知らせ

協会では、浄化槽の維持管理(保守点検・清掃・法定検査)の広報活動として各市町等が開催するイベントに参加しています。

善通寺市 ◆善通寺農工商夢フェスタ

10月20日(土)～10月21日(日)

善通寺五岳の里市民集いの丘公園

まんのう町 ◆琴南地区文化祭(パネル展示)

11月4日(日) 琴南公民館

香川県・高松市からのお知らせ

—平成30年度浄化槽管理士研修会の開催について—

毎年実施しております浄化槽管理士研修会が下記の要領で開催されます。詳細につきましては、香川県または高松市からの案内状(郵送)をご覧ください。

ご多忙とは存じますが、保守点検技術向上の為、ぜひ参加の程よろしくお願いいたします。

記

日時：平成30年10月23日(火) 14:00～16:30

場所：高松テルサ 高松市屋島西町2366-1

講師：(公財)日本環境整備教育センター

調査・研究グループ 調査役 久川 和彦

持参物：各人の浄化槽管理士証、筆記用具

平成30年度浄化槽保守点検業者技術向上現場研修会の開催について

協会では、平成30年度浄化槽保守点検業者技術向上現場研修会を、11月6日(火)に開催致します。この研修会は、香川県からの受託事業として毎年実施しております。今年度の対象者は、高松市および小豆郡に営業所を開設している保守点検業者の浄化槽管理士を予定しております。

10月初旬、協会から各営業所に案内状を発送致しますので、届きましたらご確認の上お申し込み頂きますようお願いいたします。

編集後記

今年の夏は、命に関わる危険な暑さ、台風の異常発生に加えて、大阪府北部地震、西日本豪雨、北海道地震、など自然災害が多数あり、振り返ってみれば今まで経験したことが無い大変な季節でした。

とはいえ、季節は秋に入りました。「秋の七草」は、皆さんごぞんじでしょうか。秋にも七草があることは意外と知られていないのではないのでしょうか。

よく知られているのは「春の七草」です。「春の七草」は邪気を払い、お節料理で疲れた胃を休めて冬場に不足がちな栄養素を、補うために粥にして食するものです。一方「秋の七草」は、主に観賞用として秋の風情を楽しむものだそうです。

七草の種類は、ハギ、ススキ、クズ、フジバカマ、ナデシコ、オミナエシ、キキョウの七種類です。万葉集の歌人・山上憶良が詠んだ歌が始まりといわれています。

夏場に疲弊した心と体を回復すべく、草花を目で見えて観賞し、食欲の秋と合わせて、秋を満喫しましょう。シコク環境ビジネス(株) 山崎 健一

●機関紙編集委員●

- 三好光信 (株)ハウステック高松営業所
- 小島真治 (株)フソウ四国支店
- 山崎健一 シコク環境ビジネス(株)
- 堀家真大 (有)森清掃社

○印は、委員長です

「よみがえる水」No.91

- 発行年月 平成30年10月
- 発行所 公益社団法人 香川県浄化槽協会
〒761-8012 高松市香西本町1番地106
TEL(087)881-6600 FAX(087)881-6670
- 発行責任者 会長 山条 忠文
- ホームページ <http://www.kagawajk.jp>
- Eメール kjc@shirt.ocn.ne.jp